

”与古為新” 新たなる歴史の創造

校是 (こうせ)

明治41(1908)年に当時の校長菊池謙二郎氏が決めました。

『至誠一貫』は大政奉還を成し遂げた徳川慶喜公に、『堅忍力行』は近代外科医の先駆者である佐藤進氏に書いていただいたものです。



(至誠一貫 徳川慶喜・書)



(堅忍力行 佐藤 進・書)

本校の目指す生徒像

自己の目標の実現を目指し、
社会性と自己決定力を身に付け、
社会に貢献できる人材

「知道」の由来

「知道会(同窓会)・「知道生徒会」(生徒会)の名称の由来

知 萬物に周くして、
道 天下を濟ふ。 出典「易經」

知恵・知識を備えることは、天下を正しい方向に導くことに通じる、という意であり、「よく学び、正しい知識を身に付け、世のために役立つ人物を目指しなさい」というメッセージが込められております。



真理を愛する

学問第一の校風

- ・難関大学合格に導くハイレベルの授業
- ・大学における専門的研究を見据えた教育の展開
- ・自学自習の奨励と充実した学習・進学指導

自主自立の精神を重視する 自由な校風

- ・生徒が企画・運営する学校行事
- ・活発な生徒会・委員会活動
- ・全国大会をめざして熱心に取り組む部活動

堅忍力行の気風

- ・約70kmを踏破する歩く会

